



平成 17 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・オー・データ機器
代表者名 代表取締役社長 細野 昭雄
(J A S D A Q ・ コード 6 9 1 6)
問合せ先
役職・氏名 総務部部长 IR 担当 山森 光久
電話番号 076 - 260 - 3377

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 8 月 22 日の決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

- 1 . 平成 18 年 6 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 17 年 8 月 22 日 発表)	35,530	404	224
今 回 修 正 予 想 (B)	34,240	1,049	1,220
増 減 額 (B - A)	1,290	1,453	1,444
増 減 率 (%)	3.6		
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月中間期)	32,431	171	165

- 2 . 平成 18 年 6 月期単独中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 17 年 8 月 22 日 発表)	34,550	247	116
今 回 修 正 予 想 (B)	33,470	1,194	1,294
増 減 額 (B - A)	1,080	1,441	1,410
増 減 率 (%)	3.1		
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 12 月中間期)	31,529	130	133

3. 平成 18 年 6 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 17 年 8 月 22 日 発表)	74,640	1,590	975
今 回 修 正 予 想 (B)	72,200	569	856
増 減 額 (B - A)	2,440	2,159	1,831
増 減 率 (%)	3.3		
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 6 月期)	68,135	910	420

4. 平成 18 年 6 月期単独通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 7 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 17 年 8 月 22 日 発表)	72,530	1,153	677
今 回 修 正 予 想 (B)	70,550	783	960
増 減 額 (B - A)	1,980	1,936	1,637
増 減 率 (%)	2.7		
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 6 月期)	66,220	694	366

5. 修正の理由

当企業グループにおきまして、平成 17 年 8 月 22 日に発表しました第 31 期の中間及び通期業績予想を、今回下方に修正しました主たる理由は、平成 17 年 10 月 31 日に発表しました第 1 四半期 (7-9) 業績の進捗状況でも若干触れておりますが、第 31 期の期首の環境下において、原油価格や材料価格の高騰が長期化する予想から、そのことが製品価格に悪影響することが懸念され、仕入れ及び販売時において特に低粗利製品の収益改善を目標に利益の確保に注力しましたが、第 1 四半期では未達成に終わりました。環境の好転が期待された第 2 四半期においても予想以上に厳しい状況が続いており、現状仕入れ面については第 1 四半期 (7-9) から続く材料価格の高騰や為替の急激な変動で安定した粗利が確保できず、販売の面においても製品価格の慢性的な市場下落は勿論こと、競合他社との価格競争は一層熾烈を極めており、当社売れ筋製品の中には採算割れのものも見られる等、売上高、利益に大きく影響を与えました。この状況を鑑みて、今後急速な業績回復は期間中では考えにくく、当初の連結中間業績予想を売上高 342 億 40 百万円、経常損失 10 億 49 百万円、当期純損失 12 億 20 百万円として、また併せて連結通期業績予想につきましても売上高 722 億円、経常損失 5 億 69 百万円、当期純損失 8 億 56 百万円に修正いたします。尚単独の業績予想につきましては、本文中の表を参照願います。

以 上

(注) なお、この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は状況の変化により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。